



2025 年 8 月 8 日

日本 YWCA
会長 樋口さやか
総幹事 山本知恵

敗戦 80 年の節目にあたって

第二次世界大戦の敗戦から 80 年。戦争体験者が高齢化し、減少する中で、戦争の実相を継承することが困難な時代を迎えています。また、日本が近代化以降、植民地主義に基づき、周辺諸国・地域への侵略をした歴史を否定するような考えに賛同する人も増え、マイノリティーや多様な存在を排除する考えが広く支持されるようになってきました。

日本 YWCA は、戦前・戦中に YWCA 自身が行った過ちを踏まえ、同じまちがいを繰り返さないために、世界各国の YWCA や仲間たちと協働し、敗戦から現在まで活動してきました。

今、わたしたちが生きる世界は、日本 YWCA が目指す、武力や核による恐怖から解放され、家父長制に基づく支配構造など様々な権力に虐げられることなく、地球に生きる一人ひとりが自分のありたいように生きることが大切にされる社会からは、遠くかけ離れた状況にあります。

この 80 年、わたしたちは、トラウマや痛みを感じながらも、次の世代にこのような辛い体験をさせたくない、平和な世界の実現のためにと、日本が歩んできた過ちや戦争被害の実相を語ってくださった多くの戦争体験者の方々を目の当たりにしてきました。わたしたちは、その多くの方々の思いを受け止め、これからも諦めることなく、世界中の一人ひとりの人権が尊重される社会の実現のために、世界各国の団体や人々と協働し、行動していきたいと思います。